

名譽会長 グリン神父

皆様クリスマスおめでとうございます。この一年の皆様のお協力、御努力御仕事にシスター達と私は心から感謝致しますと共に、T.O.C.を誇りに思っています。しかしT.O.C.の中には活動していないクラブとメンバーがいる事は残念です。来年からは是非活動する様努力して下さい。少なくとも世話役の方は全員が活動に参加出来る様手紙や電話で連絡を取り合ってください。T.O.C.のメンバー全員がT.O.C.に対し

御礼と御願い

て誇りをもって下さる様お願い致します。そしてその誇りの証は活動への参加であり努力だと思えます。また病氣や仕事等で止むを得ず活動に参加出来ない人は世話役の方や会長に連絡をとって下さい。

また秋のバザーに於る皆様の御活躍に心から感謝致します。男性がバザーで活躍すると云うのは全国でも珍らしい事で、この点でも私はT.O.C.を誇りに思っております。そこで来年は出来れば「子供の為のお祭り」をする事に皆様の御協力が戴ければ、と思うのです。が如何なものでしょうか。子供達に

は負担を掛けない程度にチケット販売による映画や売店での買い物が出来れば、と考えているのですが。

さて、T.O.C.の目的の一つに助け合いがあります。今回はこの紙面をお借りして、皆様にお話ししたい事があります。それは以前からお話ししている献血の問題です。ある人が病氣や事故で手術をする時等には、一〇人から二〇人の人による血液を必要とする事があります。急に元気なT.O.C.のメンバーが集まって血液銀行の自動車を持って日曜日に預金をして血液によって

多くの人が助け合う事が出来れば非常に良い事だと思えます。特に男性は女性よりも造血能力があり、若い人の方が年寄りよりも血液が良いと云う事です。私は現在四九才であり沢山の献血が出来ないので本当に寂しく感じています。もし三〇人位の献血者が集まれば、血液銀行の自動車を呼ぶ事が出来ると思えます。また血液手帳を集めてT.O.C.メンバーによる血液名簿が出来れば素晴らしい事だと思えます。もちろんT.O.C.メンバーに限らず知人友人等に御参加戴ければこの上のない幸せです。皆様の御協力をお待ち致します。

最後になりましたが、今年の二月、奈良市民マラソンにこの教会から十六人が参加しました。参加者は勝井先生に健康診断を受け、全員が完走しました。来年こそT.O.C.のメンバー全員が参加出来ればと思います。私が生れたオーストラリアやアメリカでは、〇〇人程がお祭りの様に市民マラソンに参加します。そしてそれぞれが自分のペースで男も女も大人も子供も健康の為に楽しそうに走ります。T.O.C.がそうなる様に皆様の御協力をお願い致します。奈良市民マラソンでも何千人の家族がそろって参加する、これが私、T・グリンの夢です。

毎週日曜日六・三〇分幼稚園前から皆で走っています。十二月十四日、あるT.O.C.のメンバーの奥様が初めて女性として走りました。素晴らしい事だと思えます。

それでは皆様、来年も良いお年をお迎え下さい。

T O C
クラブ報告

英会話

英会話クラブ近況

世話役 小堀 寛

そもそも、当英会話クラブは、将来、練達の英語を駆使して、自由主義諸国においては勿論、社会主義国、第三世界を問わず、自由自在に活躍しようとの意気込みで、七年前に有志がスタートさせたものであります。

敬愛するトニ・グリン神父を常任講師としてお招きし、英語（時には日本語）をあらゆる会員諸君は、現在十三名。

会員の中には、西欧、東欧、アメリカ、アラブ、アジア諸国、又大洋州に新市場を求めて、激しく東奔西走し、長距離飛行すればクラブに現われ、新聞にも載らないような世界のホットニュースを逐一披露してくれる人もあります。

